



# 図書館インフォメーション



## のんたんのへや

3月24日(水)、令和2年度最後の乳幼児おはなし会ののんたんのへやを開催しました。保育園・幼稚園に入園する前の乳幼児を対象としたおはなし会ですが、絵本を通して親子の触れ合うひと時をお楽しみいただけたらとの思いを込めて開催してきました。令和3年度も職員一同お待ちしております。ご参加いただいた親子の皆様、ありがとうございました。



## 南部町子ども読書活動推進計画を策定しました

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深くして、生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。また、幼いころの「本の世界との出会い」や、その後の「読書習慣」は、子どもたちの夢の実現や、たくましく生きる力を育むなど、大きな役割を担っています。

南部町教育委員会では、子どもたちが自ら本との出会いを求め、継続した読書習慣が身に付くよう、家庭、地域、幼稚園、保育所、学校、町立図書館等関係機関が連携・協力しながら、町全体で子どもの読書活動を推進するため「南部町子ども読書活動推進計画」を策定しました。詳細は、町のホームページでご覧いただけます。



## いきいきサロンおはなし会

3月16日(火)、柳島いきいきサロンで、職員による出張おはなし会を開催しました。指先体操、ゲーム、エクササイズ、昔話、季節の折紙の工作など、参加した皆様と楽しいひと時を過ごしました。

## 図書館の予定

- ・乳幼児リトミック教室  
5月12日(水) 午前10時30分～11時30分  
講師：佐野貴子先生/長洞まゆ先生
- ・乳幼児おはなし会 のんたんのへや  
5月19日(水)・26日(水)  
午前10時30分～11時30分

※各種催し物は、新型コロナウイルス感染予防のため中止になる場合があります。なお、中止の場合はFM告知放送でお知らせします。

町立図書館では、年代別のおすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。



## 美術館の予定

### 企画展 映水「祈り」・森田陽咲「私」

5月1日(土)～5月30日(日)

◆午前9時30分～午後5時まで

◆休館日は月曜(5月3日は開館)、5月6日(木)

◆観覧料：一般300円 中学生以下200円  
(常設展もご覧いただけます)

絵師・映水さんと娘の森田陽咲さんによる合同展示会を開催いたします。アーティストトークや写仏会も開催いたします。詳細はチラシでお知らせします。この機会にぜひお越しください。



(イベント・講座の問い合わせ先 0556-62-9292) 南部図書館 事務室までお願いします。

## 町立図書館ベストリーダー 2020

1	FACTFULNESS	ハンス・ロスリング著
2	伝える仕事	池上彰著
3	「織細さん」の本 「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる	武田友紀著
4	還暦からの底時から	出口治明著
5	第三帝国の興亡	ウィリアム・L.シャイラー著
6	ヒトラーの秘密図書館	ティモシー・ライバック著
7	空気を読む脳	中野信子著
8	人の名前が出てこなくなったときに読む本	松原英多著
9	人は話し方が9割	永松茂久著
10	新型肺炎感染爆発と中国の真実	黄文雄著
11	縁起のよい樹と日本人	有岡利幸著
12	少年と犬	馳星周著
13	クスノキの番人	東野圭吾著
14	流浪の月	凧良優著
15	人生は美しいことだけ憶えていればいい	佐藤愛子著
16	猫を捨てる	村上春樹著
17	破局	遠野遙著
18	首都感染	高嶋哲夫著
19	空の声	堂場瞬一著
20	稚児桜	澤田瞳子著

2020年4月から一年間を通し、町民の皆様によく読まれた本20冊を紹介します。順位は分野ごとに最も読まれた本を取り上げ、20冊の紹介としました。すべてご紹介できませんが、改めて内容を拝見しますと、メディアで取り上げられる本への関心、注目の高さを感じます。日々の生活の過ごし方、考え方、またコロナ禍、健康面を大切に感染症関連の情報を求め知識を広げられた方が大変多かったように感じます。今後更に図書館を利用させていただき、町民の皆様の読書傾向を把握しながら図書館として資料収集に力を入れていきたいと思っております。

**注目の話題本!** 新刊は毎週20冊~30冊届きます。新刊コーナーをぜひご覧ください。

「クララとお日さま」  
カズオ・イングロ著  
早川書房  
愛とは? 知性とは? 家族とは? 生きることの意味を問うカズオ・イングロの最新感動作。



「半藤一利の昭和史」  
文藝春秋  
「昭和史の語り部」として知られた半藤一利の追悼ムック。



「嘘かまことか」  
平岩弓枝著  
文藝春秋  
数々の受賞歴を持つ作家平岩弓枝。もうすぐ90歳を迎える幸福エッセイ。



「ひとりなら、それでいいじゃない。」  
曾野綾子著  
ポプラ社  
コロナ禍とともに生きる新しい指針となる、曾野綾子の137の教えをまとめる。

